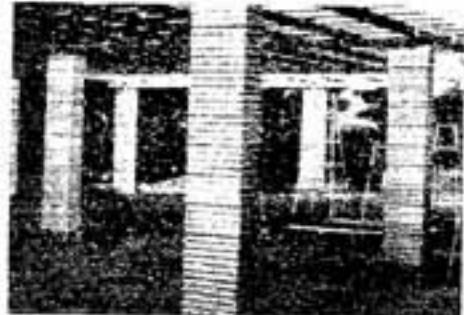


よい子がそだつ春日校！



春日小金校舎（左・本館 右・体育馆 下・フジ櫻）



現在の校歌

春日小創立 80年の歩み 10月記念式典など

本年秋10月に創立80周年を迎える春日小学校では、PTA・卒業生有志など関係者による世話人会の手で「春日小学校創立80周年記念会(仮称)」を組織、会員に橋本謙次・市議会議員副会長に豊永秀樹・PTA会長・西村勇三郎・市議会議員の山氏、また事務局長には松尾守廉・市議会議員をそれぞれ推し、記念事業推進の母体として発足させました。

記念式典の日取りは、記念日10月15日(例の翌々日の17日)日に照準を合わせて準備を進め、また記念事業は、フジ湖を含めた「石庭」の建設、記念誌の刊行など。石庭の位置は市教委が57年度に計画している校門東側の教育の森の一角で、明治以来3つある校歌が記念式典には掛つて歌われるだろうと、話題になっています。

現在の校歌

- 本号の主な内容—

 - …小・中学校への就学授助金申請を受付け (2面)
 - …福祉タクシー利用券を交付 (2面)
 - …春日市少年の森の団体募集
4月から開始 (3面)
 - …児童センターで「無線科学教室」開講 (3面)

○ 今月は納期

国民年金保険料(3.5%)
市営住宅使用料(3.5%)
保育所保護者負担金(3.5%)

卷之三

3.15 57th
No.249



昭和57年3月15日 (2)

昭和57年度就学援助費の申請を受け付けますのでお知らせします。

この就学援助は、経済的理由で子供の授業料等に困られている家庭に、次のようないきめを行なう。義務教育を円滑に受けられるように実施するものです。

(援助費の内容) 経済的に就学困難な児童・生徒に対し、学校給食費、学用品費等、新入学用品費等(1年生のみ)、クラブ活動費(柔道に限る)、修学旅行費、医療費を支給します。ただし医療費は学校病と定める疾病に対する治療費に限ります。

57年度就学援助費 申請受け付けます

学校給食費・修学旅行費・医療費等

(申請の仕方) 援助を希望する保護者は、学校及び教育委員会に申請書(世帯登録)がありますので、記入押印し、所得証明書を添付のうえ学校または教育委員会へ提出ください。

(認定) 申請された世帯登録とともに、学校長の意見、その他の考慮し、教育委員会で認定します。

(支給の方法) 学校を通じて保護者へ支給、または直接保護者の預金口座へ振り込みます。

なお、「わい」とは学校教育課にお問い合わせください。

(教育委員会)

福祉タクシー 利用券を交付

市内に居住されている体の不自由な方々に付し、日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図るために、タクシーの基本料金を助成しています。次の対象者のうち希望される人は、福祉事務所で申請をして下さい。

(対象者) ①身体障害者手帳の交付を受けている人で次の④から⑦に該当する人が対象障害者で、一級又は二級の人④下肢又は体幹機能

(受付) 57年度分は、3月29日から受け付けます。

印鑑登録証の交付は手数料が要ります。

○場所 市役所西別館大会議室
○公表予定期 3月
○種目 男女ともダブルス戦のみ
○参加料 1人800円(当日持参)
○受付 スポーツセンターで、
○連絡先 春日市テニス連盟

□(50) 02-54

障害者で一級又は二級の人の心臓又はじん風嚢能障害者で一級の人

②障害手帳Aの交付を受けている人

又は障害手帳及び印鑑登録証の交付は、3月29日から受け付けます。

○場所 市役所西別館大会議室
○公表予定期 3月
○種目 男女ともダブルス戦のみ
○参加料 1人800円(当日持参)
○受付 スポーツセンターで、
○連絡先 春日市テニス連盟

□(50) 02-54

社会教育学級に入りましょう

楽しい仲間もできますよ

(申し込み内容)

希望の学級・氏名・年齢・住所・電話番号(自宅・勤務先・学校等)

○期日 4月18日㈰
(子備日 4月25日㈰)
(申込先) 春日市柏玄町2

○会場 市民スポーツセンター、
地元子公園テニスコート
○対象 春日市民及び市内事業所

第7回 春日市テニス連盟会
市民テニス大会

○対象 市内に居住の小・中学生
○練習 每週火・木・土曜日
17時~19時(ただし中学
生は20時30分まで)
○申込先 市立スポーツセンター
内、春日市少年柔道クラブ
○受付 □(50) 32-34

○だいじょうぶ てももう一度 右左

スボーツ

春日市柔道クラブでは、柔道を通じて、心身の鍛錬と基礎体力の向上をめざし、小・中学生を対象に育成指導にあたっています。

□(50) 02-54

昭和57年度の新学期部員を次の通り募集します。

春日市柔道クラブでは、柔道を通じて、心身の鍛錬と基礎体力の向上をめざし、小・中学生を対象に育成指導にあたっています。

□(50) 02-54

中央公民館で毎年開講しています社会教育学級の57年度学級生の申し込みを3月はじめから受け付けています。申し込み要領は次のとおりです。

(学級生の条件) 1年間継続して学習に参加でき、また合同学習会に参加できる人

□(50) 12-11
電話でも受け付けます。
・那珂川町への電話通話は、春日市内からだと5ヶ所の市外局番およびそれぞの市内局番のダイヤルを読みなければなりません。
なお、年度の途中で、現在建設中のコミュニティセンターへ学級の詳しい内容は、各世帯に配られたチラシでご覧下さい。

○だいじょうぶ てももう一度 右左

(3) 昭和57年3月15日

児童センターで 「無線科学教室」



児童健全育成の趣旨づくりを目指している児童センター（猪俣）は、子どもたちの研究・学習活動の新しい場として「無線科学教室」を4月から開講することに決めた。各回20分間の無線機械室を整備しました。

講師の対象になるのは、無線や指している児童センター（猪俣）は、少年の船実行委員会では人記の通り、団員の受け付けを始めますので、ふるって応募下さい。

春日市少年の船実行委員会では人記の通り、団員の受け付けを始めますので、ふるって応募下さい。

（目的） 春日市の大代を知る青少年が、少年の船でレクリエーション活動や團体活動を通じ友情を深め、児童見学を共にして規律を広げ、たくましい青少年として地域社会で活躍できるよう楽しく研修するものです。

（期日） 57年8月13日から17日
（4泊5日）
（参加資格） 市内在住の少年（小学4年生以上と中学生）で研修に耐え、下船後地域で積極的に少年団体等の活動に参加できる者
（研修地） 沖縄本島
（募集人員） 500人
（小学生50人、中学生450人）

第1回 「春日市少年の船」 4月から 団員の受け付け開始

（主催）

春日市少年の船実行委員会

（研修費） 小学生 3万9千円
中学生 4万4千円

（申込方法） 所定の申込書に記入のうえ、春日市児童センター内、少年の船係へ。

（受付期間） 57年4月1日～20日
（団員内定） 5月1日 応募者多数の場合は抽選で決定

（指導者） 16歳以上30歳未満で青少年育成に熱意ある者

（期日） 57年8月13日から17日
（4泊5日）
（参加資格） 市内在住の少年（小学4年生以上と中学生）で研修に耐え、下船後地域で積極的に少年団体等の活動に参加できる者
（研修地） 沖縄本島
（募集人員） 500人
（小学生50人、中学生450人）

（問い合わせ先） 春日市児童センター内 少年の船実行委員会

（電話番号） 52-2431

（問い合わせ先） 春日市児童センター内 少年の船実行委員会

（問い合わせ先） 春日市児童センター内 少年の船実行委員会

（問い合わせ先） 春日市児童センター内 少年の船実行委員会

（問い合わせ先） 春日市児童センター内 少年の船実行委員会

児童センターの愛称・マーク

水野英樹（天神山小6年）



春日市児童センターの愛称・マーク

（成吉）

